

令和 7 年 4 月 2 5 日（金）
基里中学校女子ソフトテニス部顧問
田 中 克 弥 ・ 江 口 菜 海

令和 7 年度 鳥栖市立基里中学校 部活動運営計画（女子ソフトテニス部）

1. 活動方針

- ・部活動を通して、公正性、責任感、規範意識、マナー等、秩序ある態度や自主的・実践的な態度を身につけ、人間性の成長に努める。

2. 入部について

- ・入部する生徒は、活動方針や部のきまりを理解し、部活動編成時に入部届を提出し入部する。

3. 活動時間

- ・平日の活動時間は、以下の通りとする。

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
18:00	18:15	18:30	18:30	18:00	18:00	17:30	17:00	17:00	17:15	17:30	17:45

＊10 月の第 3 週以降は 17:15

4. 部活動中止期間について

- ・中間テストは 2 日前、期末テストは 3 日前、学力診断テストは前日の部活動を中止する。
- ・毎月第 1 水曜は「鳥栖市ノー部活デー」、第 3 日曜は「県下一斉部活動休養日」となり、部活動を中止する。

5. 部室、更衣室の使用について

- ・常に整理整頓に努め、部活動に使用する道具のみを管理する。
- ・部室や更衣室に学習用具や私物を保管しない。

6. 自転車利用について

- ・大会などで自転車を利用する場合は、ヘルメット着用や交通ルールを遵守する。

7. 練習について

- ・毎月、練習計画を顧問が作成し、配付する。
- ・原則として、週 2 回の休養日を設定する。＊基本的には、日曜・月曜とする。
- ・帰りの会終了後 1 5 分以内に、活動に向けた準備を開始する。
- ・活動を遅刻・欠席する場合は、顧問と部長（副部長）に連絡する。（無断欠席は厳禁）
- ・活動時の服装は、体操服や競技用の練習着とする。
- ・大会出場時のユニフォームは個人のものでチームでまとめて準備する。各自管理する。

8. 試合について

- ・令和 7 年度の大会日程（別紙参照）
- ・参加人数に制限がない場合、参加条件に従って全ての選手が大会に出場することができる。
- ・参加人数に制限がある場合、技術面や活動への参加状況等により出場選手を顧問が決定する。
- ・会場への移動について
近隣の会場へは、学校に集合して、チームで一緒に移動する。自転車を利用する。
会場が遠方の場合、送迎か電車を利用する。電車の場合は、集合時間と利用駅を決めて、チームで一緒に移動する。送迎の場合は、集合時間に保護者が会場まで送迎する。現地集合とする。

9. 必要経費について

- ・毎月1,000円の部費を徴収する。(3ヶ月分をまとめて保護者が徴収し、管理する)
- ・活動に必要な道具の購入費や大会参加費は、保護者会の会計担当が準備し、顧問に預ける。

10. 令和7年度チーム目標

「 基里中学校女子ソフトテニス部として誇りをもって、一球一球と大切に 」

チームの一人ひとりが自分のテニスと真剣に向き合い、仲間のテニスを大切にするために

1. 学校生活では、挨拶をすることや時間を守ることなど、あたり前のことを確実にできる。
2. 活動の前には、チームで決めた時間を守って集合することができる。(平日と土日も含めて)
3. 平日の活動時は、帰りの会終了後できる限り早くコートに行き、練習環境を整えることができる。
4. 活動に遅刻・欠席する場合は、チームの一員として顧問と部長(副部長)に連絡することができる。
5. 活動の前には、チームの一員として協力して練習環境を整えることができる。
6. 活動の開始時は、一緒に活動するチームメイトと気持ちを合わせてはっきり大きく挨拶ができる。
7. 活動中は、部長や副部長、チームメイトの声かけにはっきりと返事ができる。
8. 活動中は、プレー時間や休憩後の次の練習開始など、時間を守ってすばやく行動ができる。
9. 活動中は、チームのために何をすべきかを自分で考え判断して、一人でも行動ができる。
10. 活動中は、常に自分のプレーを振り返り、技術向上を目指して、悩み考え続けることができる。
11. 活動中は、チームメイト(ペアだけでなく)のプレーを見て、前向きな声かけやアドバイスができる。
12. 活動中は、自分のテニスと真剣に向き合い、テニスのことを真剣に話すことができる
13. 活動中は、自分ができるところを見つけて、次の練習に向けてチームのために準備ができる。
14. 活動中は、指示を待つだけでなく、分からないことは自分から質問して行動することができる。
15. 活動中は、チームやチームメイトがどうすればもっと上手くいくかを考えて、自分の発言を選べる。
16. 活動終了時は、自分がプレーしたコート環境を次の練習に向けて協力して整えることができる。
17. 活動終了時は、一緒に活動したチームメイトと気持ちを合わせてはっきり大きく挨拶ができる。
18. チームのために自分があることを理解して、自分と同じようにチーム全体のことを大切にできる。